

シナリオ開発ワークショップ2016

高知医療センターとの包括的連携事業 専門職者のキャリアサポート

シミュレーション教育は、学習目標を達成するためのツールの1つです。効果的な学習のためには、学習者のニーズ分析に基づく学習目標の設定が重要です。

11月には、シナリオ開発に焦点を当てたワークショップを開催いたします。皆さんが設定した学習目標に基づいて、シミュレーション教育で明日から使えるシナリオ開発を支援します。日頃考えていることから学習目標を設定して、実際にシナリオとして開発していく方法を一緒に学びませんか。

皆様のご参加をお待ちしております。

- 日時:11月26日 土曜日9時~16時
(午前だけ、午後だけの参加も可能です)
午前:シナリオ開発の方法(講義)とグループワーク
午後:開発したシナリオの洗練化と実施
- 場所:高知県立大学池キャンパス 看護実践開発実習室1-3
- 対象:医療教育に携わる方、関心をお持ちの方
開発したいシナリオをお持ちください(学習目標、対象、シナリオの内容)
- 参加費:無料
- 講師:万代康弘先生(岡山大学医療教育統合開発センター)

万代康弘先生のご紹介

岡山大学医療教育統合開発センター 副センター長

岡山大学シミュレーションセンター(MoMoSim, MUSCATSim)Program Director

ハワイ大学 SimTiki シミュレーションセンター Assistant Researcher

岡山大学病院での活動は、医学部の教育にとどまらず、診療科や部門を超えてシミュレーション教育を広げ、常にグローバルな視点から医療教育を考えつつ、シミュレーション教育を推進しています。

参加申し込み、お問い合わせは下記までお願いいたします。

お問い合わせ先:高知県立大学看護学部 大川宣容

電話&Fax:088-847-8703

E-mail:okawa@cc.u-kochi.ac.jp

この事例検討会は、高知医療センター・高知県立大学包括的連携事業看護福祉部会と高知県立大学看護学部シミュレーション教育PTが合同で主催するものです。